Creative Enzymes®

ネイティブバクテリア アクロモペプチダーゼ

Cat. No. NATE-0022

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	リジルエンドペプチダーゼ (EC 3.4.21.50, アクロモバクター プロテイナーゼ I, アクロモバクター リティカス アルカリプロテイナーゼ I, プロテイナーゼ I, アクロモペプチダーゼ, リジル結合特異的プロテイナーゼ) は酵素です。この酵素は以下の化学反□を触媒します: 優先的切断: リジン-、およびリジン-プロリン-。この酵素はアクロモバクター リティカスから分離されます。
用途	α-ヘモリシンは、乳由来の大腸菌の排出ポンプおよびヘモリシン活性をテストするための研究で使用されました。また、ベンザルコニウム塩化物への適□と、バイオフィルム形成に□するシプロフロキサシンの影響をテストするためにも使用されました。
別名	アクロモバクター・プロテイナーゼ I; アクロモバクター・リティカス アルカリプロテイナーゼ I; プロテイナーゼ I; アクロモペプチダーゼ; リジル結合特異的プロテイナーゼ; EC 3.4.21.50; 123175-82-6; リジルエンドペプチダーゼ

製品情報

由来	バクテリア
形態	凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.4.21.50
CAS登□番号	123175-82-6
分子量	~27 kDa
活性	> 1,000 ユニット/mg 固体; > 20,000 ユニット/mg 固体
pH安定性	8.5-9
最適pH	8.5-9
緩衝液	H2O: 可溶性 0.49-0.51 mg/mL
単位定義	1ユニットは、37°CでpH 8.0の条件下で、基質としてMicrococcus lysodeikticusの懸濁液を使用した場合、1 mLあたり□分0.001のA600の□化を生じます（光路長1 cm）。

保管・発送情報

保存方法	2-8°C